

住民票に記載の住所・氏名を記入して下さい。

別記様式1-3：譲渡の時から譲渡の日の属する年の翌年2月15日までの間に、被相続人居住用家屋が耐震基準に適合することとなった場合又は被相続人居住用家屋の全部の取壊し若しくは除却がされ、若しくはその全部が滅失をした場合における譲渡の場合（租税特別措置法第35条第3項第3号）

被相続人居住用家屋等確認申請書

申請者 住所 浜松市中央区元城町103-2

氏名 浜松 太郎

電話 053-457-2231

下記について確認願います。

押印は必須ではありませんが、氏名欄に押印のうえ、捨印を押していただいた場合、軽微な変更は市で修正します。
押印・捨印がない場合は、ご自身で修正していただきます。

日中連絡のつく番号を記入して下さい。

用に供されていた家屋である場合には、当該特定事由により当該家屋が居住の用に供されなくなる直前に、当該被相続人以外に居住をしていた者がいなかったこと（同項第3号）に該当すること（※1）通知における特定事由と同じ。（※2）通知における老人ホーム等入所中要件と同じ。

申請被相続人居住用家屋及びその敷地等（※3）の所在地（敷

浜松市中央区元目町字浜松120-1

✓を入れ、耐震改修工事の完了日を記入して下さい。

昭和 56 年 5 月 30 日

亡くなった方の氏名・住所を記載して下さい。

（住所） 浜松市中央区元目町120-1

（氏名） 浜松 花子

申請者からみた続柄

家屋が耐震基準に適合することとなった場合は右の□に✓のうえ、その日を記入（※5）

耐震基準に適合⇒☒ 令和6年 11 月 30 日

家屋の取壊し、除却又は滅失の場合は右の□に✓のうえ、その日を記入（※6）

取壊し、除却又は滅失⇒☐ 年 月 日

相続開始日（被相続人の死亡日）

令和 3 年 10 月 2 日

譲渡日（※7）

令和 6 年 1 月 1 日

相続したものに✓を入れて下さい。

☒ 家屋
☒ 敷地等

（住所） 浜松市中央区中央一丁目12-7

（氏名） 浜松 次郎

☐ 家屋
☐ 敷地等

（住所）

（氏名）

換価分割の場合は✓⇒☒

亡くなった方の財産を売却し、相続人の間で売却金を分配する場合は✓を入れて下さい。

☒ 2名以下

【特別控除額の上限額 3,000万円】

☐ 3名

【特別控除額 2,000万円】

及びその敷地等は、被相続人から相続又は遺贈（贈与者の死亡による）を受けたものに限る。以下同じ。）が、昭和56年5月31日以前に建築されたものに限る。昭和56年5月31日以後に建築されたものは、耐震改修工事の完了日及び工事費用の支払完了日となる。

複数人で相続をした際に、該当する相続人の数に✓を入れて下さい。

複数人で相続をした際に、申請者以外の相続人を記載して下さい。
※1人で相続した場合は、空欄。

被相続人居住用家屋等確認

上記について確認しました。

※市区町村記入欄

確認年月日	年 月 日
確認を行った市区町村長	印